

2025年6月14日

研究計画書の書き方

(オープンキャンパス用)

広島大学大学院人間社会科学研究科
人文社会科学専攻マネジメントプログラム

1. 募集要項についての説明

＜博士課程前期・募集要項7頁のD＞ ＜博士課程後期・募集要項6頁のF＞

研究計画書の提出については、以下の項目について具体的に記載してください。

- ① 志望理由（本プログラムを志望するに至った動機など）
- ② 研究方法と実施計画（研究テーマ、研究内容、研究手法、予想される結果、研究実施計画など）
- ③ 修了後の実践（本プログラムで解決された問題を社会で実践する方法や修了後の進路・キャリアなど）

用紙は、A4判縦長で日本語（横書き）で記載するものとします。ただし、引用文献や固有名詞について、原書の記載又は原語の使用を認めます。

1部につき、枚数は、40字×30行で4枚以内とします。

なお、本文とは別に表紙を付け、氏名及びテーマを記載してください。

（博士課程後期のみ）

また、参考資料として、公刊された論文等を提出することができます。

2 研究計画書を作成するねらい

【本プログラムからみて】

- (1) 出願者の問題意識、志望動機、研究意欲を確認する。
- (2) 2年間で修士論文、もしくは3年間で博士論文をまとめる能力を、研究計画書の論理構成や文章表現をもとに評価し、入学の可否を決定する判断材料とする。
- (3) 併せて、面接(博士課程前期)、口述試験(博士課程後期)のための資料とする。(→研究計画書の内容は面接、口述試験において詳細かつ具体的に質問されるため、理解していることのみ書くこと。)
- (4) 研究計画書に記載された研究テーマや研究内容を、本専攻における教員の専門分野と照らし合わせ、出願者が入学された後の教育カリキュラムや研究指導体制を検討するために役立てる。

【出願者からみて】

- (1) 本プログラムを受験するに至った動機や目的を明確にすること。
- (2) 本プログラムへの入学後にどのような研究テーマにどのように取り組むのかを整理すること。
- (3) 本プログラムの修了後に在学中に修得された成果をどのように活かすかを整理すること。
- (4) 上記のとりまとめを通じて、入学試験において自分をアピールすること。

3 研究計画書に書くべき内容

- ① 本プログラムを志望する理由
 - 1 本プログラムを志望するに至った動機
 - 2 自己の職歴や修了後の進路との具体的な関連性
- ② 研究方法と実施計画
 - (i)研究テーマ
 - 1 主題（副題をつけても可） 例えば、主題—副題—
 - 2 2年間もしくは3年間で一定の研究成果を出すことができる範囲であることが必要。

(ii)研究の目的と内容

- 1 当該分野において、あなたの研究内容の学術的な特色や独創的な点を記述する。
- 2 先行する研究の中で、あなたの研究の位置づけを記述する。
- 3 研究の内容は、簡潔かつ具体的に記述し、問題意識を明示する。
- 4 それが職歴と関係する場合には、研究内容と職歴との関係を記述する。
それが職歴と関係しない場合には、研究内容と修了後の進路との関係が明らかになるように記述する。

(iii)研究準備

- 1 現在、研究に必要な基本的知識がどれほどあるか。
- 2 現在、研究に必要な方法や手法についてどの程度知っているか。

(iv)予想される効果とその意義

あなたの職業人としての責務に今後、どのような影響や効果をもたらすのか。

(v)研究実施計画

- 1 研究目的を達成するための研究計画を時系列的に記載する。
「いつまでに」、「何を行うのか」
- 2 研究目的を達成するための研究方法を具体的に説明する。
「いかにして」
方法の例示：ケース分析、アンケート調査、インタビュー調査、実験、制度比較

4 研究計画書の様式と分量

- ① 用紙は、A4判縦長
- ② 日本語（横書き）で記載。ただし、引用文献や固有名詞について、原書の記載又は原語の使用を認める。
- ③ 1部につき、枚数は、40字×30行で4枚以内。
- ④ なお、本文とは別に表紙を付け、氏名及びテーマを記載すること。

5 文体

- ① 「～である」調で記述する。
- ② 段落をはっきりさせる。

6 参考文献リスト

研究計画書を作成した時に用いた参考文献のリストはなるべく付けること。

7 参考資料の提出

博士課程後期のみ、参考資料として、公刊された論文等を提出することができる。